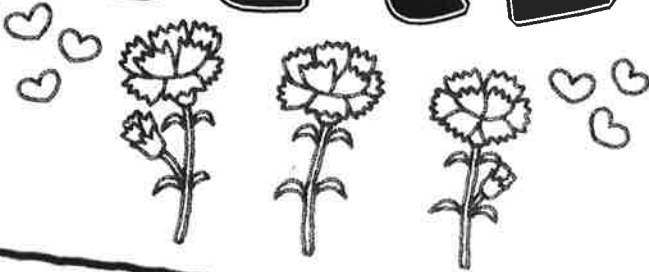


2016年度

こどもニュース



No. 3

2016.4.28 発行
金城学院幼稚園

—母の日はいつどこから?—

1908年5月、アメリカのアンナ・ジャービスという女性が、教会学校で長く教えていた母親を記念して追悼会を行いました。その時、ジャービスさんはお母さんの大好きだった白いカーネーションをたくさん会場に飾りました。そして帰りに皆に配ったのです。出席した人たちは皆、この会にたいへん感動しました。ジャービスさんはその後、この母の日の行事を全国に広げ、後20年ほどの間に全世界に広まっていったのです。やがて、赤いカーネーションは地上のお母さんを、白いカーネーションは天に召されたお母さんを表すようになりました。
(教会の春・夏・秋・冬より)

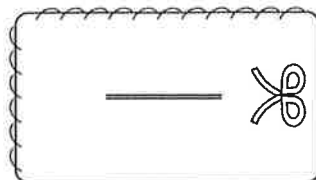
今回のこどもニュースでは〈母の日プレゼント特集〉と〈各クラスの様子〉についてお伝えしていきます。

(ちあき)

年長さんからのお母さんへのプレゼントは・・・



ティッシュケースです☆



聞いてみました！

みんなのお母さんはどんなお母さん？お母さんの好きなところは？などお母さんのことを子ども達に聞いてみました。「お母さんがいつもおいしいごはんを作ってくれて嬉しい」「ボールとかで遊んでくれる」「ママがほめてくれると嬉しい」「抱っこしてくれたりギュッてしてくれる」「ぼくを守ってくれる」などお母さんの大好きなところをたくさん教えてくれました！素直にお母さんの好きなところを言える子ども達の姿に、愛されて大切に育てられているんだなあ、子ども達は本当に幸せだなと改めて思う時でした。

ティッシュケース作り

初めに出来上がった見本を見せると、「作りたい〜！」と言う子がほとんどでしたが、中には「作りたくない」と言う子もいました。「どうして作りたくないの？」と聞いてみると「だって難しそうだから」と。作り方を見せると「できそう！やっぱり作る！！」と少々不安を抱いていた子も気持ちがやる気へと変わりました。まず初めに毛糸で縫い取りをしました。穴の開いたフェルトに毛糸を上から下へ、上から下へと順番に通していきます。すぐに理解して取りかかる子と、失敗しながらも何回か行うことでやり方を理解していく子様々な姿がありましたが、どの子も自分でしっかり理解して作り上げることができました。また子ども同士で教えあう姿も見られ、年長さんらしい嬉しい姿を見ることができました。

リボン通し

フェルトだけでなくリボンも自分で通し、止め結びもやりました。中にはリボン結びにも挑戦する子もいました。お弁当の袋など使って結ぶという経験も今後できたらと思います。



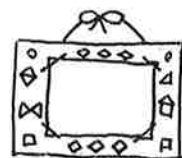
カード描き

クレパスを使ってお母さんの顔を描きました。見本など見せず、しっかり塗り込んで描くことだけ伝えたところ、さすが年長さんだけあってお母さんの特徴をよく捉えて描けていました。「家ではいつも眼鏡を掛けているんだよ」「いつも髪の毛を縛っているから」など、普段のお母さんの様子を、出来上がった絵を見せながら話してくれる子ども達でした。

どの子も大好きなお母さんのことを思いながら心を込めて丁寧に作りました。とってもステキなティッシュケースに仕上がりました。お家にあるティッシュを入れて使ってください。ティッシュを入れる時はリボンを外して入れてくださいね。(AKI)



年中さんのプレゼントは・・・“写真ボード”です！！



お母さんの好きなところを聞いてみると、「おかお」「寝るときに“ぎゅっ”としてくれるから大好き」などの声が。保育者が問いかけた時、大勢の子が挙手しました。当たると、照れてしまう子もいましたが、お母さんのことを伝えたいという気持ちが、嬉しかったです。



〈カード描き〉

お母さんのことを思いながら、楽しそうに描いていました。友達と話しながらも、色を塗り込んでいく時には真剣な眼差し。じっくり取り組んでいくことができ、成長を感じました。画用紙に描かれたお母さんの顔には、子どもたちの“大好き♡”があふれていました。



〈ボード作り〉

まずは、やすりがけ。“お母さんが使う時に痛くないように”と、やすりをかけては、触って確認をして…を繰り返し、下準備OKです。

続いて、模様つけ。様々な色と形の中から選んだフェルトをボードの周囲に飾っていきました。ボンドを端までつけることも、丁寧に取り組んでいくことができました。(ボンドの入った容器の中にフェルトを入れる子もいましたが(笑))
「ママ、この色好きかなあ？」と言いながら並べたり、ちょうちょや家など形や色からイメージするものを並べていました。

また、4つの角に枠のように飾ったり、周囲にぎっしり飾る子もいて、それぞれ素敵なボードが仕上がりました。

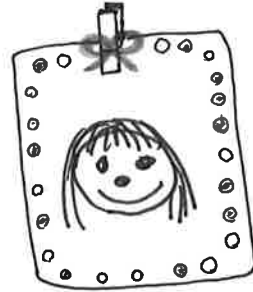
最後に、麻ひもを通すことにもチャレンジ。麻ひもということで、少し引っ張りにくかったりもしましたが、みんな頑張りました！出来上がった後、「難しかったけど、お母さんが喜んでくれるから」と話してくれる子もいました。

世界で一つだけの“写真ボード”、楽しい思い出を飾って下さい♪
(麻ひもをずらすと、縦向きでも使えます。)

(Kumi)

年少さんからの
プレゼントは...

ママみてみて♡クリップ



『みんなはお母さんのこと好き？』

「うん!!!」 「だいすきー!!!」

年少さんが元気よく答えてくれました!他にもお母さんが、汚れた服を洗ってくれること、ごはんも作ってくれること、お買い物と一緒に連れて行ってくれたり、いっぱい遊んでくれることを教えてくれました。

『大好きなお母さんに“いつもありがとう♡”の気持ちを込めてプレゼントを作ろうか?』と聞くと、

「つくるつくる〜♡」と喜んで答えてくれました。

最初に、3色の画用紙から好きな色を選び、クレパスでお母さんの顔を思い浮かべながら楽しく描きました。しっかり塗り込んで描けた子や、色々な絵も一緒に描いた子もいました。まだ顔が描けない子も年長さんに「目や口の位置」を教えてもらいながら挑戦したり、形になっていない子はお母さんへの熱い想いを力いっぱい絵で表現しました!!!!



次にかわいいシールを使ってお母さんの絵の周りを飾りました。シールの量も子ども達一人ひとりのセンスです♪シールをはがして貼ることがとても上手でした!!

最後にモールをねじってリボンを作りました。このモールの色も年少さんが選び、年長さんにねじる所を教えもらいながら一緒に作りました!!大きなモールを使ったので、その手触りに「わあ〜!!ふわっふわわ♡」と喜ぶ年少さんの姿がかわいかったです

保育者がクリップに貼り付けましたので、おうちで子どもの絵を飾る時などに使ってください♡



(まお)

少しずっ形がちがって、とってもかわいいぞす♡